

鶴住居地区 復興まちづくり協議会・地権者連絡会

平成29年04月30日(日)
14:30～

開催場所：鶴住居地区生活応援センター

次 第

- 1 挨拶
- 2 本日の趣旨とこれまでの経緯
- 3 工事進捗状況及びスケジュールについて
 - ①鵜住居地区復興まちづくり計画の進捗状況の概要
 - ②宅地引渡しスケジュールについて
- 4 鵜住居地区の復興公営住宅について
- 5 集会所について
- 6 住宅再建に係る補助制度について
- 7 鵜住居地区の活性化に向けた市有地活用事業について
- 8 ラグビーワールドカップ2019釜石開催に向けて
～スポーツの力で地域を創生～
- 9 鵜住居こどもまちづくり協議会の活動状況について
- 10 意見交換

1. 挨拶

2. 本日の主旨とこれまでの経緯

本日は、お忙しい中お集まりいただきありがとうございました。

今回のまちづくり協議会・地権者連絡会は

- 1 工事進捗状況及びスケジュールについて
- 2 鶴住居地区の復興公営住宅について
- 3 集会所について
- 4 住宅再建に係る補助制度について
- 5 鶴住居地区の活性化に向けた市有地活用事業について
- 6 ラグビーワールドカップ2019釜石開催に向けて
～スポーツの力で地域を創生～
- 7 鶴住居こどもまちづくり協議会の活動状況について

について次第に沿って説明させていただきます。

これまでの経緯①

○平成25年4月19日 復興まちづくり協議会・地権者連絡会

- ・国・県事業の進捗報告
- ・鵜住居地区の土地利用計画 ほか

○平成25年7月6日 復興まちづくり協議会・地権者連絡会

- ・鵜住居駅前津波復興拠点事業について
- ・下水道事業計画について
- ・住宅再建支援制度について ほか

○平成25年9月28日 復興まちづくり協議会・地権者連絡会

- ・土地区画整理事業スケジュールの見直しについて
- ・土地区画整理事業の進捗について ほか

○平成25年11月3日 復興まちづくり協議会・地権者連絡会

- ・復興事業の進捗状況について
- ・公共施設の配置計画について ほか

これまでの経緯②

○平成25年12月14日、16日、17日、18日、19日、21日

- ・住宅再建意向調査の結果について
- ・鶴住居のまちづくりについて ほか

○平成26年4月12日、13日 復興まちづくり協議会・地権者連絡会

- ・事業のスケジュールについて
- ・市北部の公共交通に関する検討案について ほか

○平成26年8月10日

- ・ラグビーワールドカップ開催都市立候補について

○平成27年3月28日、29日 復興まちづくり協議会・地権者連絡会

- ・工事進捗状況及びスケジュールについて
- ・宅地整備基準（案）について
- ・駅前施設整備について ほか

これまでの経緯③

○平成27年5月31日 復興まちづくり協議会・地権者連絡会

- ・新釜石市民体育館の位置について
- ・鵜住居地区の復興公営住宅、集会施設平面計画案について
- ・鵜住居駅周辺の整備について

○平成28年3月27日 復興まちづくり協議会・地権者連絡会

- ・工事進捗状況及びスケジュールについて
 - ①鵜住居地区復興まちづくり計画の進捗状況の概要
 - ②ブロックごとの宅地引渡しスケジュールについて
 - ③造成工事から住宅建築までの流れについて
 - ④住宅再建に係る補助制度について
 - ⑤下水道受益者負担金及び下水道使用料について
 - ⑥鵜住居地区の復興公営住宅について
 - ⑦鵜住居川水門・片岸海岸防潮堤について
- ・お知らせ（盛岡財務事務所）

これまでの経緯④

○平成28年9月24日 復興まちづくり協議会・地権者連絡会

- ・工事進捗状況及びスケジュールについて
 - ①鵜住居地区復興まちづくり計画の進捗状況の概要
 - ②宅地引渡しスケジュールについて
- ・宅地引渡し可能時期のお知らせについて
- ・宅地品質の考え方について
- ・土地区画整理事業の換地処分に向けたスケジュール（案）について
- ・町界、町名の変更と住居表示について
- ・住宅再建に係る補助制度について
- ・津波避難環境づくりに関する取組みについて
- ・鵜住居川水門・片岸海岸防潮堤について

○平成29年3月26日 復興まちづくり協議会・地権者連絡会

- ・まちなか再生計画について
 - ①商業施設（共同店舗）について
 - ②公園・市有地の土地利用について
 - ③震災メモリアルパークについて
 - ④観光交流拠点施設について
 - ⑤市民体育館について
 - ⑥鵜住居小学校・釜石東中学校について

3. 工事進捗状況及びスケジュールについて

3-①鶴住居地区復興まちづくり計画の進捗状況の概要

現在の鶴住居地区復興まちづくり計画の進捗状況の概要について説明させていただきます。

鵜住居地区 まちづくり計画

【進捗状況(朱書:整備中)】

◆安全・安心の確保

- ①市街地は平均 1.7 m程度嵩上げ
- ②国道45号を円滑な線形に整備
- ③水門及び防潮堤(標高14.5m)を整備
- ④公園は、地域の祭り利用等を想定し配置
- ⑤道路整備に併せて、上下水道施設を整備
- ⑥宅地が区画道路に接道するように配置
- ⑦道路・街区計画に合わせた用水路整備

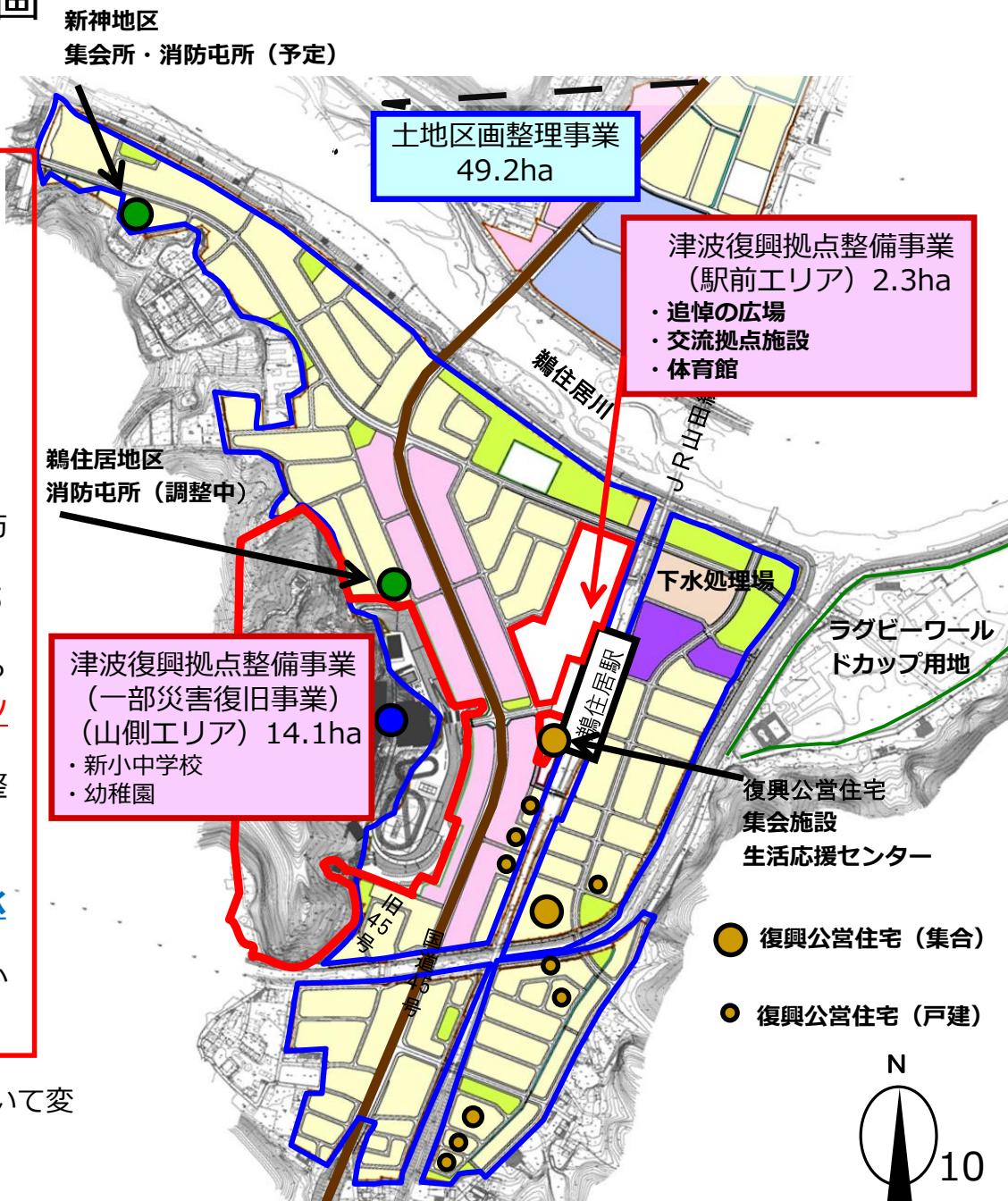
◆公共施設の整備

- ①安全な高台に整備する小中学校・幼稚園、防災まちづくりの拠点整備
- ②復興公営住宅は10ヶ所に配置120戸(集合75戸、戸建45戸)
- ③被災した市内スポーツ施設(体育館)の建設やラグビーワールドカップ開催に向けたスポーツ拠点施設の整備
- ④生活応援センター、集会施設、消防屯所の整備
- ⑤交流拠点施設などの駅前エリアの整備

◆産業の再生、震災メモリアルの継承

- ①震災メモリアル施設の整備
- ②鵜住居駅周辺を中心とした商業集積、栗橋から箱崎半島全体のにぎわい交流拠点の整備

※現時点での計画であり、今後の手続き等において変更があります。



宅地造成状況(鶴住居駅裏付近)



宅地造成状況(学校下新国道沿い)



水門整備状況



小中学校・幼稚園



工事スケジュール

現在

鶴住居地区

平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
仮換地指定 津波復興拠点部	換地処分	汚水処理場 <small>※H28.12から仮設施設で供用中</small>									
		上水道・下水道工事 <small>※隨時供用開始</small>									
		国道45号工事									
		JR山田線復旧工事									
		造成工事									
		学校建設									
		春開校									

区画整理事業期間

※ 状況に応じて変更することがあります。

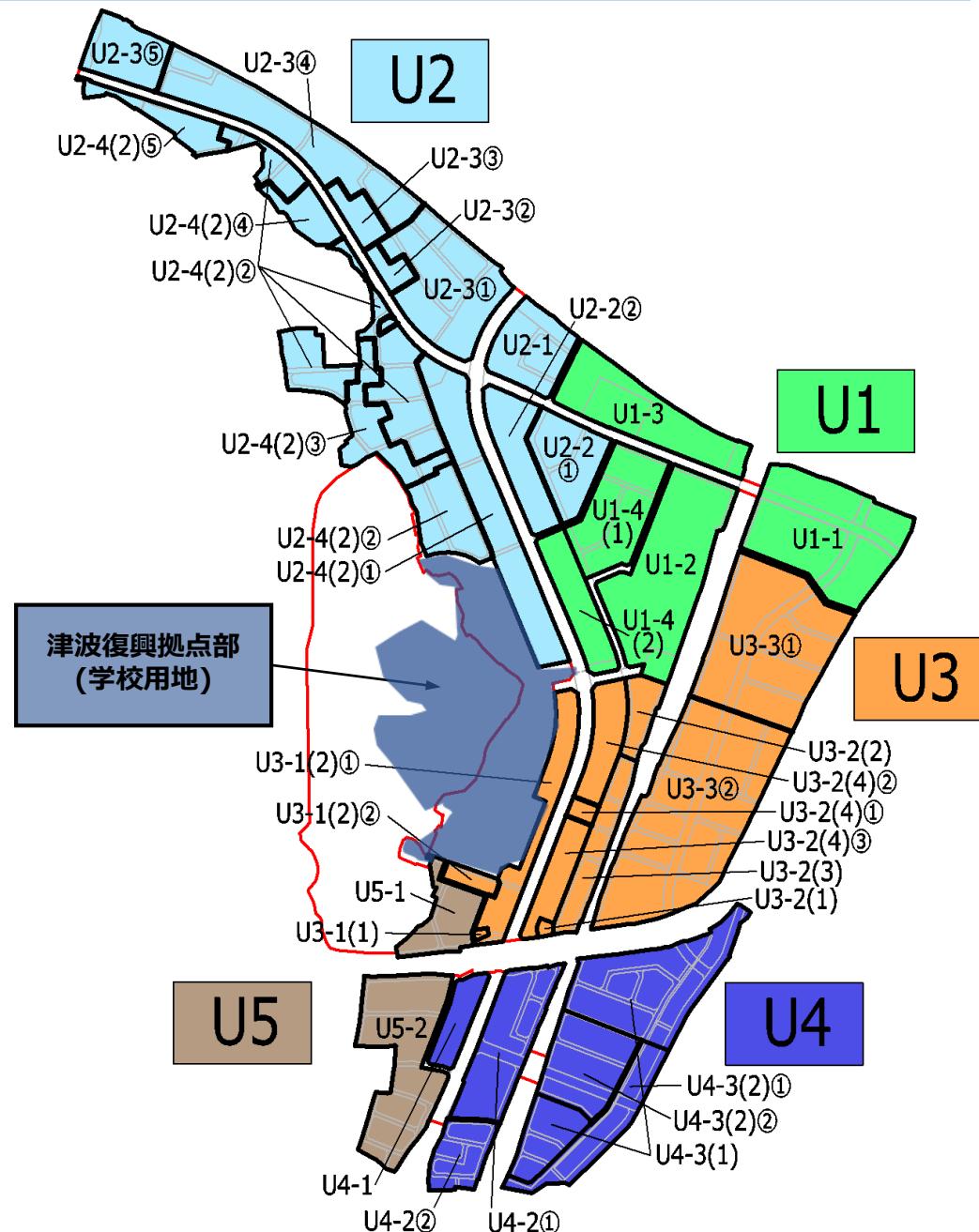
3 – ②宅地引渡しスケジュールについて

昨年3月開催のまちづくり協議会で説明させていただいた
ブロックごとの宅地引渡しスケジュールについて、一部の
箇所において見直しが必要となりましたので、その内容に
について説明させていただきます。

なお、今回見直しをさせていただくエリアの中において
も、個別事情などにより、早期引渡を希望される方につき
ましては、建築計画の内容等を確認させて頂き、条件等に
より可能な範囲で対応してまいりますので、お問合せいた
だきたいと思います。

鵜住居地区 宅地引渡しエリア図

※ 工事の施工箇所等は、実施の過程で変更となってくる場合があります。



宅地引渡し見直しスケジュール

鶴住居地区①

■ : 支障物・構造物撤去ほか
■ : 盛土ほか
■ : 整地・インフラ整備
■ : 宅地引渡し期間
■ : 事前引渡し時期（建築工事着工可）
▲ : インフラ整備完了時期

平成29年4月30日現在

用途	地区	事前引渡し見直し時期	見直し月数	計画進捗状況	2016年度（H28年度）												2017年度（H29年度）												2018年度（H30年度）											
					4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3				4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3				4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3				4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3				4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3				4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3															
					整地・インフラ整備 盛土ほか				宅地引渡し				整地・インフラ整備 盛土ほか				整地・インフラ整備 引渡し				整地・インフラ整備 盛土ほか				整地・インフラ整備 県道切替				整地・インフラ整備 宅地引渡し				整地・インフラ整備 県道切替				整地・インフラ整備 整地・インフラ整備			
換地	1-4(1)	H28.10～H29.2	0	計画	整地・インフラ整備 盛土ほか				宅地引渡し																															
				見直し	盛土ほか				整地・インフラ整備				盛土ほか				引渡し																							
	1-4(2)	H29.3～H29.7	0～+2	計画	整地・インフラ整備				盛土ほか				整地・インフラ整備				引渡し																							
				見直し	整地・インフラ整備				盛土ほか				整地・インフラ整備				盛土ほか				整地・インフラ整備				整地・インフラ整備															
	2-1	H29.10	0～+6	計画	盛土ほか				県道切替				整地・インフラ整備				宅地引渡し																							
				見直し	盛土ほか				整地・インフラ整備				盛土ほか				県道切替				整地・インフラ整備																			
	2-2①	H29.8	-2～+3	計画	整地・インフラ整備				盛土ほか				整地・インフラ整備				宅地引渡し																							
				見直し	整地・インフラ整備				盛土ほか								整地・インフラ整備																							
	2-2②	H29.10	0～+5	計画	盛土ほか				整地・インフラ整備				整地・インフラ整備				宅地引渡し																							
				見直し	整地・インフラ整備				盛土ほか								整地・インフラ整備																							
	2-3①	H30.1	+3～+8	計画	盛土ほか				県道切替				整地・インフラ整備				宅地引渡し																							
				見直し	盛土ほか				整地・インフラ整備				盛土ほか				県道切替				整地・インフラ整備																			
	2-3②	H29.10	0～+5	計画	盛土ほか				整地・インフラ整備				宅地引渡し				整地・インフラ整備																							
				見直し	盛土ほか				整地・インフラ整備				盛土ほか				県道切替				整地・インフラ整備																			
	2-3③	H29.8	-2～+3	計画	盛土ほか				整地・インフラ整備				宅地引渡し																											
				見直し	盛土ほか				整地・インフラ整備				盛土ほか				県道切替				整地・インフラ整備																			

宅地引渡し見直しスケジュール

鶴住居地区②

■ : 支障物・構造物撤去ほか
■ : 盛土ほか
■ : 整地・インフラ整備
■ : 宅地引渡し期間
■ : 事前引渡し時期（建築工事着工可）
▲ : インフラ整備完了時期

平成29年4月30日現在

用途	地区	事前引渡し見直し時期	見直し月数	計画進捗状況																																						
					2016年度（H28年度）												2017年度（H29年度）												2018年度（H30年度）													
					4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
換地	2-3④	H30.1	+3～+8	計画	盛土ほか	県道切替												整地・インフラ整備																								
				見直し	盛土ほか												県道切替																									
	2-3⑤	H29.10	0～+5	計画	盛土ほか	県道切替												整地・インフラ整備																								
				見直し	盛土ほか												県道切替			整地・インフラ整備																						
	2-4(2)①	H30.1	+3～+9	計画	撤去	盛土ほか												整地・インフラ整備																								
				見直し	撤去	盛土ほか												県道切替			整地・インフラ整備																					
	2-4(2)②	H29.8	-2～+4	計画	撤去	盛土ほか												整地・インフラ整備																								
				見直し	撤去	盛土ほか												整地・インフラ整備																								
	2-4(2)③	H30.1	+3～+9	計画	撤去	盛土ほか												整地・インフラ整備																								
				見直し	撤去	盛土ほか												整地・インフラ整備																								
	2-4(2)④	H30.1	+3～+9	計画	撤去	盛土ほか												整地・インフラ整備																								
				見直し	撤去	盛土ほか												県道切替			整地・インフラ整備																					
	2-4(2)⑤	H29.10	0～+6	計画	撤去	盛土ほか												整地・インフラ整備																								
				見直し	撤去	盛土ほか												県道切替			整地・インフラ整備																					
	3-1(1)	H28.4	0	計画	盛土	撤去	盛土ほか										整地・インフラ整備																									
	見直し	盛土	撤去	盛土ほか										整地等																												

宅地引渡し見直しスケジュール

鵠住居地区③

 : 支障物・構造物撤去ほか

 : 盛土ほか

: 整地・インフラ整備

 : 事前引渡し時期（建築工事着工可）



平成29年4月30日現在

宅地引渡し見直しスケジュール

鶴住居地区④

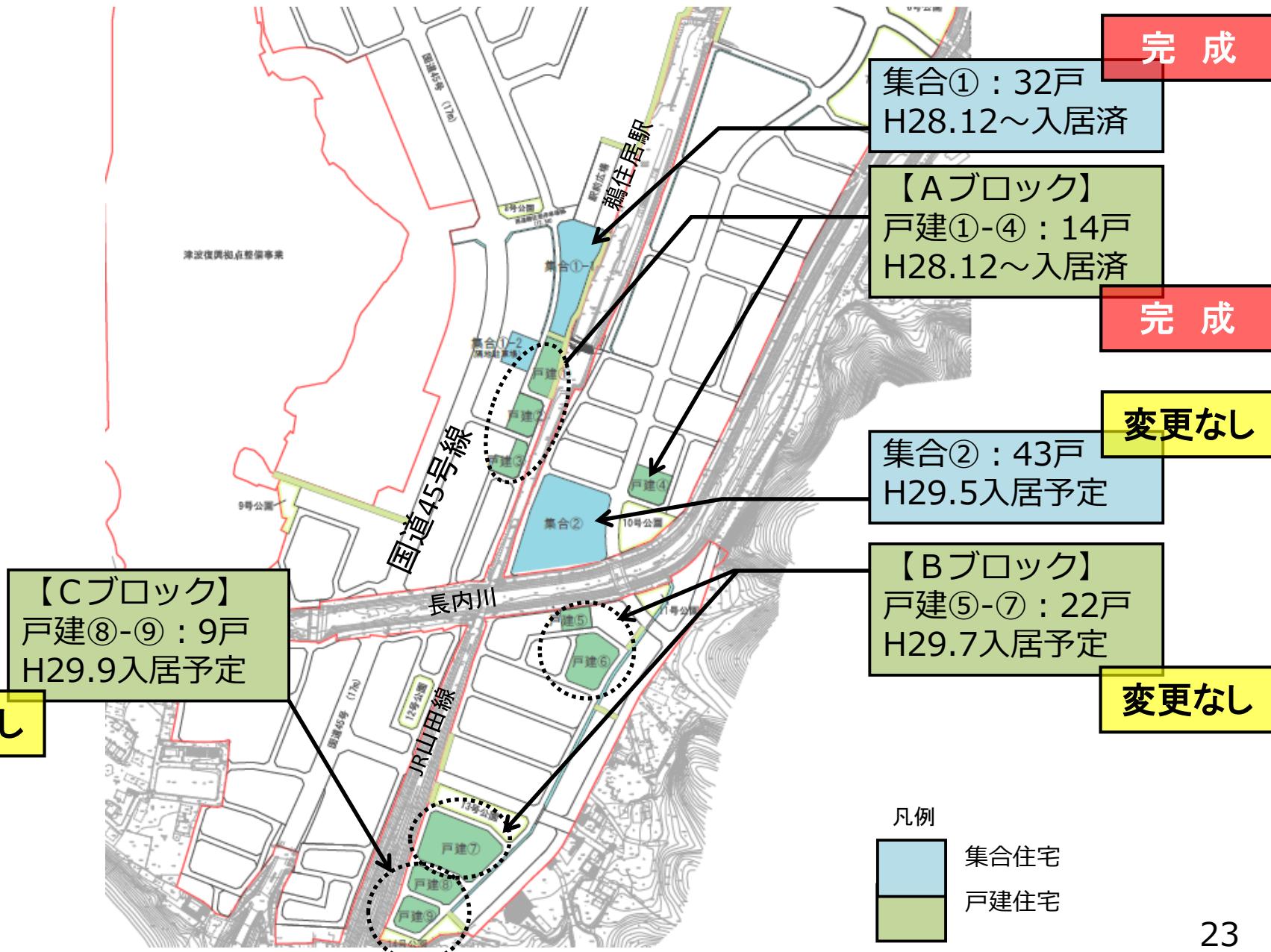
■ : 支障物・構造物撤去ほか
■ : 盛土ほか
■ : 整地・インフラ整備
■ : 宅地引渡し期間
■ : 事前引渡し時期（建築工事着工可）
▲ : インフラ整備完了時期

平成29年4月30日現在

用途	地区	事前引渡し見直し時期	見直し月数	計画進捗状況	2016年度（H28年度）												2017年度（H29年度）												2018年度（H30年度）																				
					2016年度（H28年度）				2017年度（H29年度）				2018年度（H30年度）				2016年度（H28年度）				2017年度（H29年度）				2018年度（H30年度）																								
					4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3									
換地	4-2①	H29.11	+6～ +13	計画	盛土ほか				整地・インフラ整備				宅地引渡し																																				
				見直し	盛土ほか				整地・インフラ整備				宅地引渡し																																				
	4-2②	(検討中)	-	計画	盛土ほか				整地・インフラ整備				宅地引渡し																																				
				見直し																																													
	4-3(1)	H29.1	0～ +2	計画	盛土ほか				整地・インフラ整備				引渡し																																				
				見直し	盛土ほか				整地・インフラ整備																																								
	4-3(2)①	H29.8	+1～ +3	計画	盛土ほか				整地・インフラ整備				引渡し																																				
				見直し	盛土ほか				整地・インフラ整備																																								
	4-3(2)②	H29.7	0～ +2	計画	盛土ほか				整地・インフラ整備				引渡し																																				
				見直し	盛土ほか				整地・インフラ整備																																								
	5-1	H30.6	+6～ +8	計画																									撤去				盛土				整地・インフラ整備												
				見直し																																													
	5-2	H28.10、 H29.8	+2～ +4	計画	撤去				盛土ほか				引渡し																整地・インフラ整備																				
				見直し	撤去				盛土ほか				引渡し																撤去等																				

4. 鵜住居地区の復興公営住宅について

- 鵜住居地区の復興公営住宅は、鉄骨造集合タイプ75戸と木造戸建タイプ45戸の計120戸を整備しています。
- これまでに、集合タイプ32戸と戸建タイプ14戸が完成し、既に入居が始まっています。
- 残る集合タイプ43戸と戸建タイプ31戸についても、スケジュールに変更は無く、平成29年4月から8月にかけて順次完成の予定となっています。
- 完成しましたら、住宅の内覧会を開催の上部屋決め抽選会等を行います。



← 集合①：完成写真



戸建①-②：完成写真 →



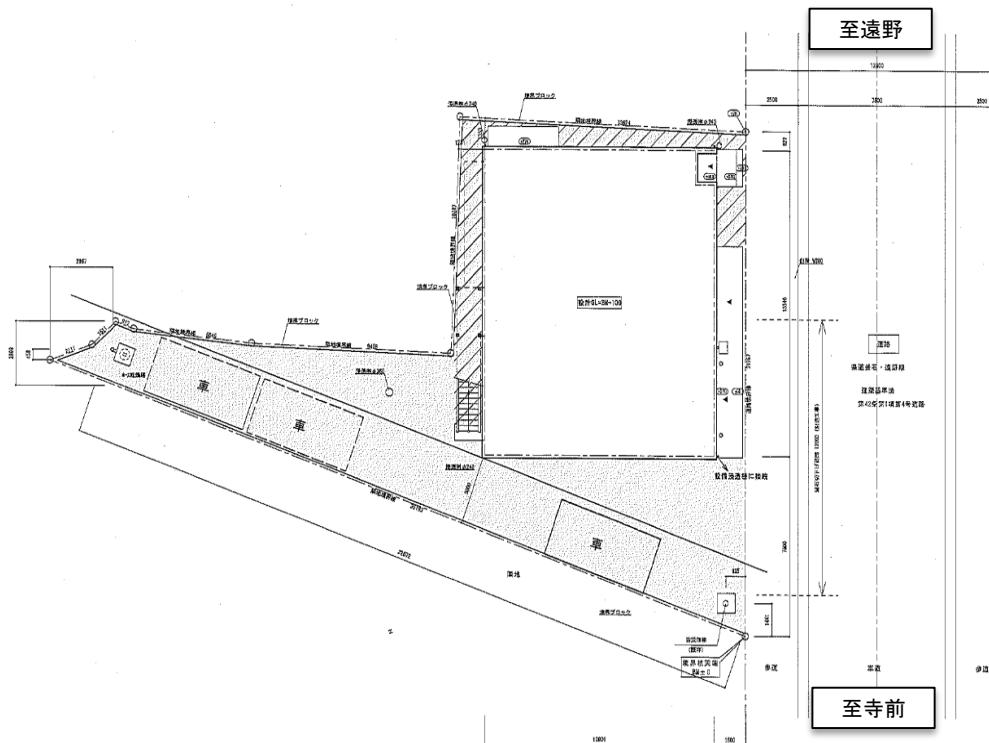
←集合②：完成予想図



戸建⑦：完成予想図→



5.集会所について



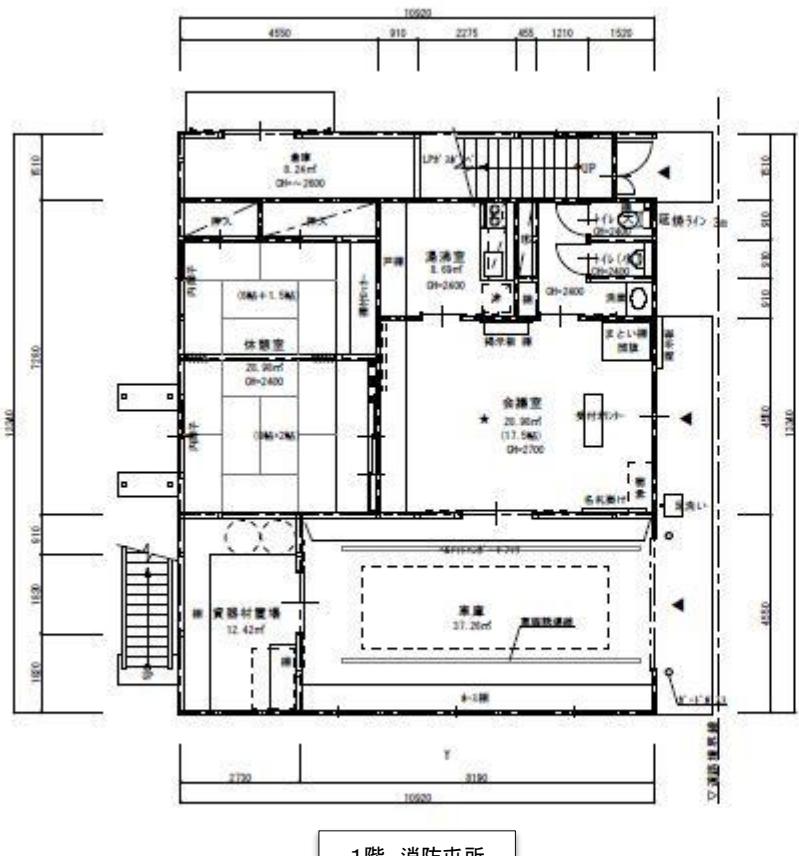
施設名称：新田神ノ沢集会所

構造：木造2階建の2階部分

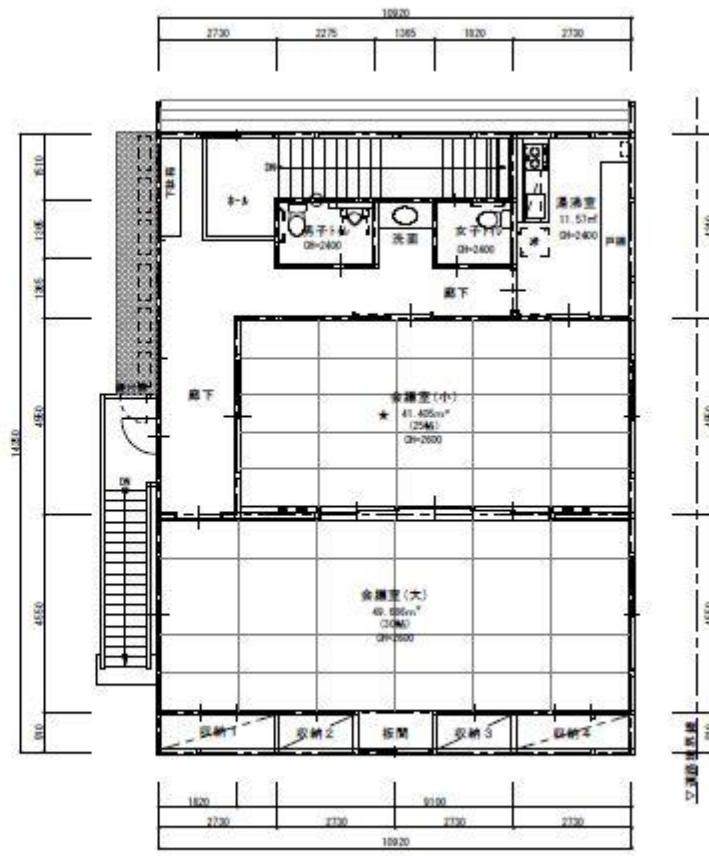
延床面積：1階消防屯所 $144.29m^2$
2階 集会所 $155.61m^2$

内訳：会議室（大）・会議室（小）・湯沸室・トイレ
駐車場（3台）

完成予定：平成30年2月末



1階 消防屯所



2階 集会所

新田地区消防屯所・集会所建設工事





6.住宅再建に係る補助制度について

鵜住居地区の被災者の住宅再建についての補助制度をご説明いたします。

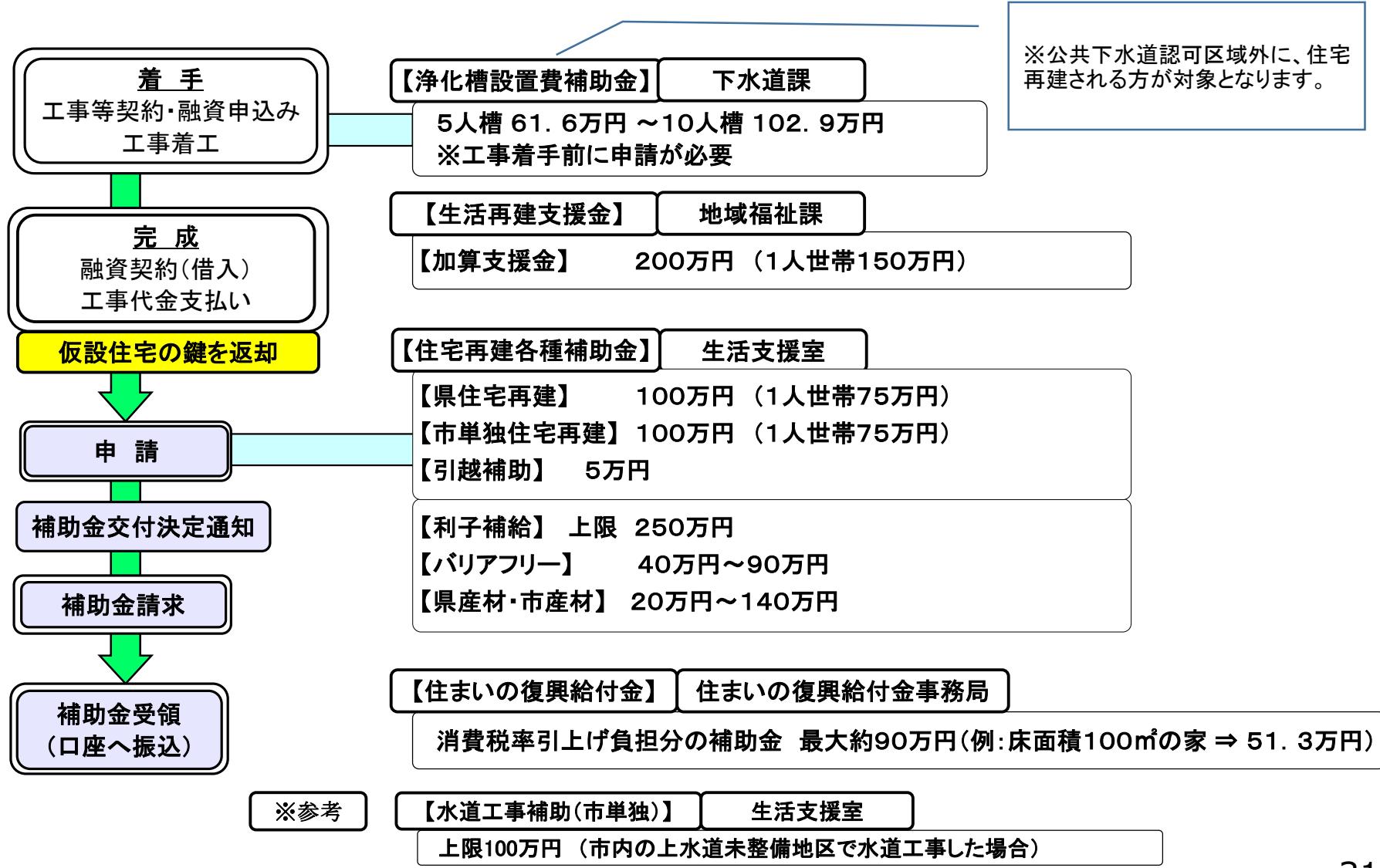
補助制度は世帯によって、また該当する制度によって受給できる金額がそれぞれ異なっております。

なお、補助金の説明について、金額は最大値で行っております。

本協議会終了後に個別に相談をお受けします。また、お電話等でも隨時対応いたしますので、お気軽にご相談ください。

また、平成29年5月28日（日）に大町：青葉ビルで【住宅再建相談会】を行いますのでどうぞご利用ください。

住宅再建補助金の手続き



住宅再建補助金の手続き

住宅再建の相談窓口

【生活支援室】

TEL 0193-22-2111(内線436)

市役所第5庁舎1階

【地域福祉課】(加算支援金)

TEL 0193-22-0177

①のぞみ病院2階

②市役所第5庁舎1階

【下水道課】(浄化槽設置費補助金)

TEL 0193-22-1061

【すまいの復興給付金事務局】

TEL 0120-250-460

7. 鵜住居地区の活性化に向けた市有地活用事業について

- ・ 当日、説明いたします。

8. ラグビーワールドカップ2019釜石開催に向けて ～スポーツの力で地域を創生～



KAMAISHI
↖

釜石市は、岩手県の南東部、三陸復興国立公園の中に位置し、88%が山地の北太平洋をのぞむリアス式海岸の港町、自然に恵まれた魚の街、近代製鉄発祥の鉄の街、そしてラグビーの街です。

1960年代の10万人近い人口が、産業構造の転換等により減少。さらに、東日本大震災の影響などもあり減少傾向が続いています。

オープンシティ戦略による未来の希望を創るまちづくりを推進し、ラグビーワールドカップ2019開催を通じて“スポーツの力”による地域の創生に挑み、復興を達成し、世界中の支援に感謝を表明します。

人口36,254人(0~14歳10%、15~64歳53%、65歳~37%)、16,842世帯、面積441.4km²
(H29.1現在 比較:横浜市 人口370万人、面積438km²)

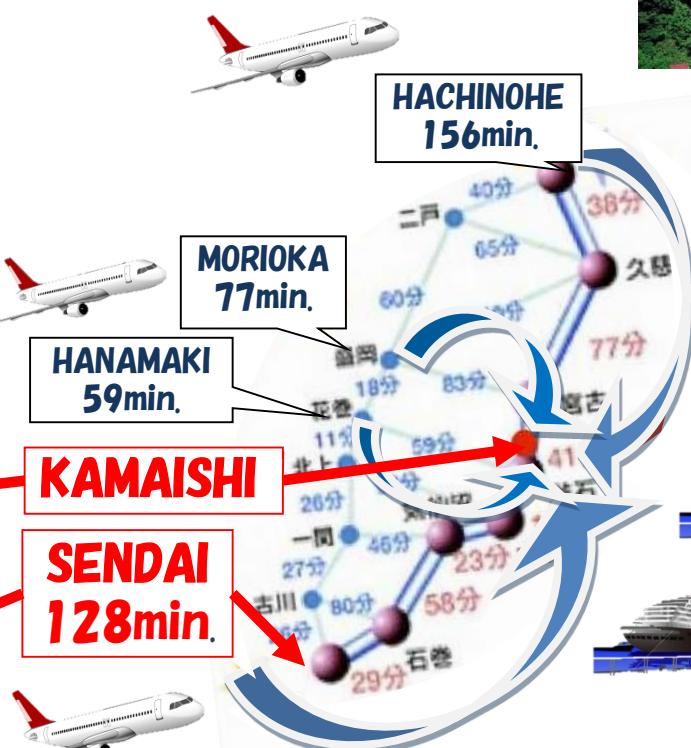
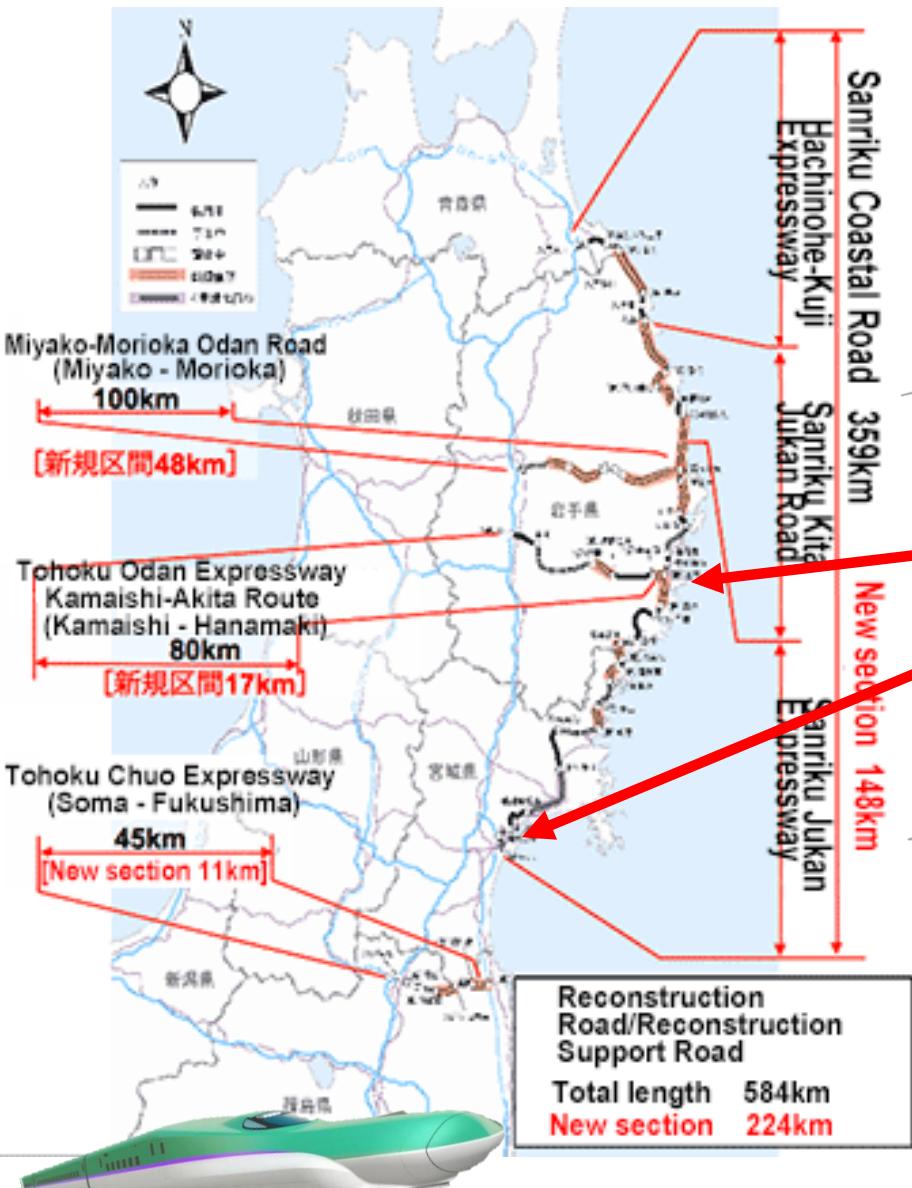
釜石の連帯意識はラグビースピリットの賜物 ~ 選手の復旧支援、全世界からの支援 ~



ラグビーのまち釜石の伝統 ~ "Kamaishi is a fantastic rugby town." by Eddie Jones. ~



復興道路整備により飛躍的にアクセス向上 ~2018年完成~



JR山田線の復旧計画開始
～三陸鉄道で南北縦貫～



北から南まで日本列島が、ラグビーで盛り上がる。

世界的スポーツイベントの舞台となるのは、日本全国12会場。世界から集う20チームが5チームずつ4つのプールに分かれての総当たり戦をおこない上位2チームが決勝トーナメントに進みます。全48試合。全国12の開催都市では、ラグビーを通じて世界とつながる交流のチャンスとして着々と準備がすすめられています。

■開催都市／試合会場

愛知県・豊田市

豊田スタジアム

大阪府・東大阪市

東大阪市花園ラグビー場

神戸市

神戸市鶴崎公園球技場

福岡県・福岡市

東平尾公園博多の森球技場

熊本県・熊本市

熊本県民総合運動公園陸上競技場

大分県

大分スポーツ公園総合競技場

札幌市

札幌ドーム

岩手県・釜石市

釜石鷲住居復興スタジアム(仮称)

埼玉県・熊谷市

熊谷ラグビー場

東京都

東京スタジアム

神奈川県・横浜市

横浜国際総合競技場

静岡県

小笠山総合運動公園エコパスタジアム



開催期間：2019年9月20日～11月2日

開幕戦：9月20日[東京スタジアム]

決勝戦：11月2日[横浜国際総合競技場]

「ラグビーワールドカップ®2019開催による経済波及効果」

経済波及効果は、各開催都市に来訪した観客が域内（各都道府県内）で消費することにより発生する「直接効果」と、直接効果に誘発される「間接波及効果」の合計。

ラグビーワールドカップ®2019 全国12会場 48試合分

直接効果	1次波及効果	2次波及効果	経済波及効果計
1,422億円	528億円	380億円	2,330億円

(株)日本政策投資銀行

ラグビーワールドカップ®2019 九州3試合分

直接効果	1次波及効果	2次波及効果	経済波及効果計
210億円	83億円	57億円	350億円

(株)日本政策投資銀行

ラグビーワールドカップ®2019 釜石3試合分

直接効果	1次波及効果	2次波及効果	経済波及効果計
43億円	27億円	13億円	83億円

(一財)岩手経済研究所

釜石開催イベント等の来場者見込み

(一財)岩手経済研究所

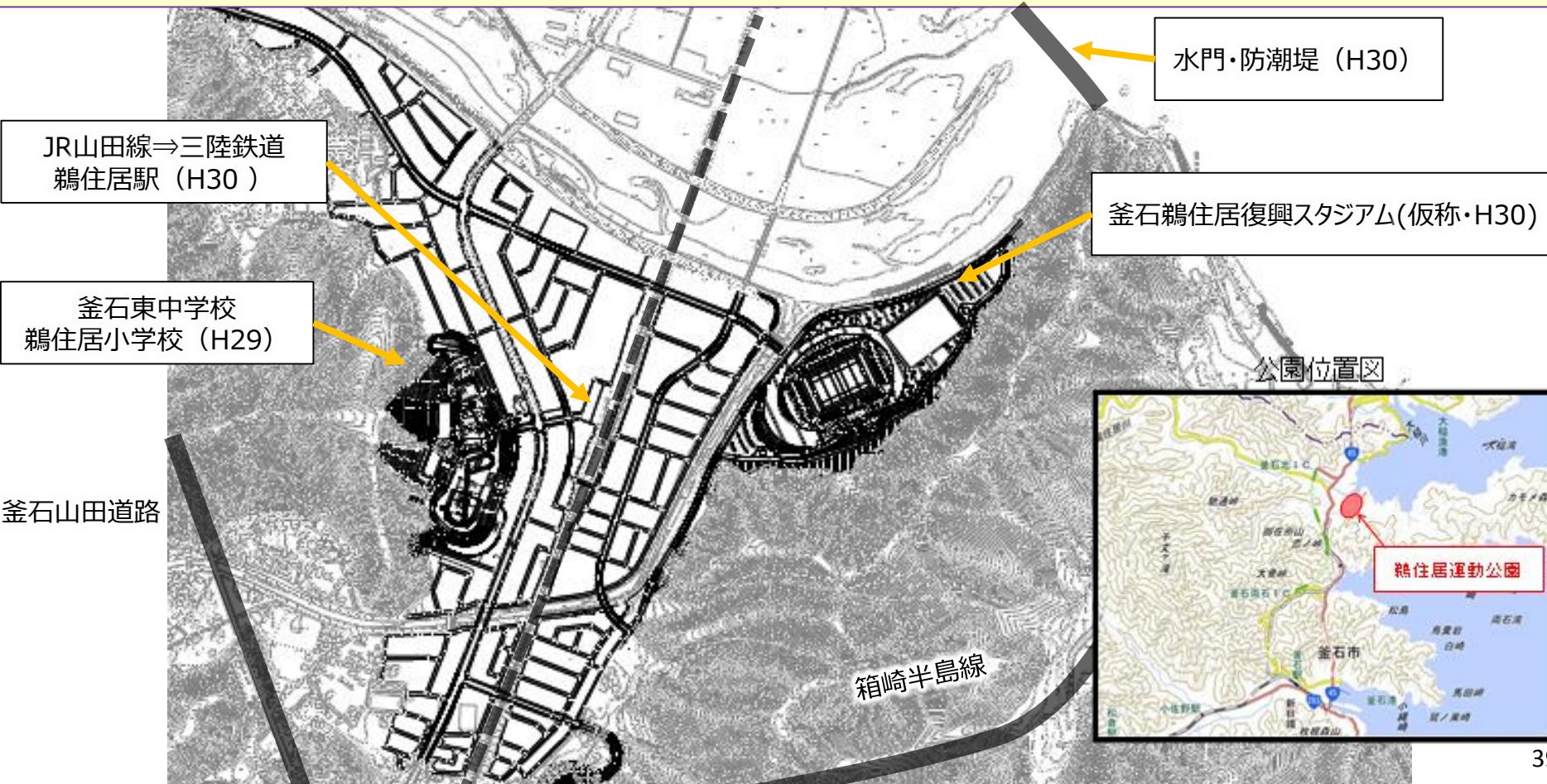
	収容人数	日数(回数)	延べ人数	県内			県外			海外宿泊	合計
				日帰り	宿泊	計	日帰り	宿泊	計		
釜石開催試合	16,000人	3試合	48,000人	16,128	5,193	21,321	9,789	7,290	17,079	9,600	48,000
ファンゾーン観戦試合	5,000人	10試合	50,000人	21,000	6,761	27,761	12,747	9,492	22,239	-	50,000
プレイベント試合	16,000人	2試合	32,000人	13,440	4,327	17,767	8,158	6,075	14,233	-	32,000
キャンプ	51人	14日	729人	-	-	-	-	-	-	51	5

鵜住居運動公園・釜石鵜住居復興スタジアム（仮称）

整備概況

整備の基本的な考え方

- ①三陸被災地のスポーツ施設不足を解消し、県民が集い、スポーツを楽しめる。
- ②国際・国内スポーツ大会はじめ各種多様なイベント開催ができる。（音楽・芸術・国際交流等）
- ③常設設備を利用して医療福祉目的の健康体力づくり施設として有効活用できる。
- ④震災の記憶と防災の知恵を伝える。
- ⑤ラグビーV7・RWCLレガシー（遺産）を伝える。
- ⑥釜石フィールドミュージアムを構成。（自然環境、歴史文化を野外活動として学習体験）





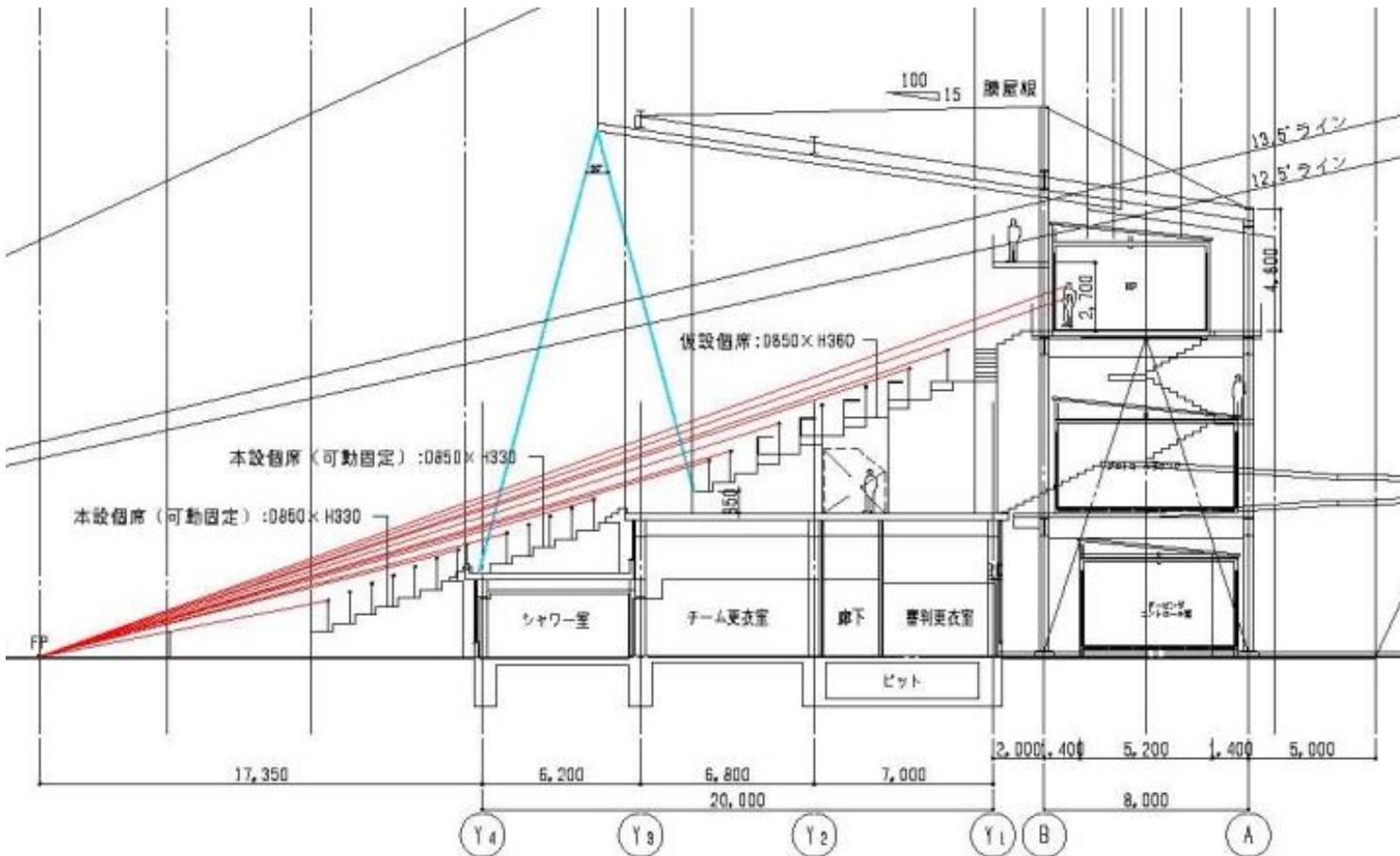
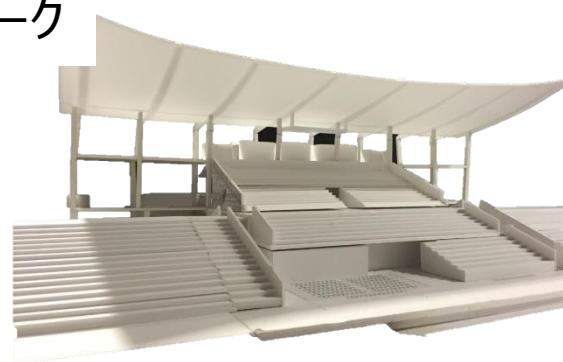
常設席6,130席
ン3,140、バック2,990)

仮設席9,890席
(メイン1,840、バック1,890)
(サイド3,080×2)



施設断面図

地域のランドマーク



デザインキーワード
～ 羽ばたき ～
～ 船 出 ～



鶴住居運動公園・釜石鶴住居復興スタジアム（仮称）整備スケジュールと費用

	2015(H27)年度	2016(H28)年度	2017年度(H29)年度	2018(H30)年度	2019(H31)年度	
工程	造成工事			広場工事		
	基本設計	実施設計	スタジアム工事	諸室		RWC 2019
			グラウンド整備			
行事日程			仮設設計			
		プール抽選会(5月) ・3年前	◇試合日程発表(10月) ・2年前	◇テストイベント(9月～) ・500日前	・1年前	・100日前
岩手県 釜石市	開催準備委員会		開催実行委員会 (H29.4～)			
			開催地組織委員会(LOC)(H30.4～)			

(単位：億円)

項目	内容	区分	概算事業費(a)	(a)のうち 過疎債充当額	(a)のうち 一般財源負担額
基盤整備費	造成、場内整備 耐震性貯水槽、貯留槽等	復興交	16.5	—	0.0
スタジアム整備費	サブグラウンド	社総交	0.3	0.15	0.0
	メインスタンド、諸室	JSC	9.1	2.3	0.7
		単独分	4.8	4.8	1.5
	バックスタンド、メイニングラウンド	社総交	3.0	1.5	0.5
仮設施設整備費	仮設スタンド、トイレ、プレハブ 照明装置、大型映像装置等	市・県	5.0	—	5.0
基本設計費		市	0.3	—	0.3
合計			39.0	8.8	8.0
仮設施設については組織委員会と調整中。					

RWC2019釜石開催による 復興の加速と希望の創造、未来の可能性を追求

豊かな自然
三陸沿岸のスポーツ
Sport in nature

釜石ならではの
RWC2019開催
Fantastic Rugby Town

スポーツ交流
関係人口の増加
Sport Network and
Social Capital

三陸の大地に光輝き 希望と笑顔があふれるまち釜石

やる気のある若者、外からきた人たちが、積極的にまちづくりに参加。
新たな可能性にチャレンジできる環境づくりとなるRWC2019開催。

三陸沿岸の豊かな自然環境と地域資源を活用。
スポーツ施設とスポーツを通じた交流人口を活かした地域創生の取り組み。

9. 鵜住居こどもまちづくり協議会の活動状況について

- 当日、資料配布いたします。

10. 意見交換
